

様式 2

済生会新潟県央基幹病院
オプトアウト様式

①作成日	(西暦) 2025 年 9 月 2 日
②実施内容	薬剤性肺障害に対するトシリズマブの適応外使用について
③目的・概要	急性期の薬剤性間質性肺炎でステロイド治療に抵抗性の場合、次治療としてトシリズマブを使用することが ESMO ガイドライン 2022、薬剤性肺障害の診断・治療の手引き第 3 版 2025 で推奨されている。
④予想される不利益と対策	好中球減少、血小板減少、肝障害などが出現することがあるため、血液検査などで適宜フォローを行う。易感染状態となるため、感染徴候が出た場合には抗菌薬治療を行ったり、その他の副作用・合併症が出現した場合は対症療法を行っていく。
⑤対象患者	
⑥問い合わせ先	済生会新潟県央基幹病院 呼吸器内科 菅野 直人 〒955-0091 新潟県三条市上須頃 5001 番地 1 TEL: 0256-47-4700 FAX: 0256-33-8808

もし、研究や情報の提供に同意をいただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。 なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。